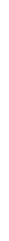


行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA) 共同事業参加		事業開始年度	昭和41年度		作成責任者
担当部署	研究開発局		担当課室	研究開発戦略官付		研究開発戦略官 片岡 洋
会計区分	一般会計		上位政策	原子力分野の研究・開発・利用の推進		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	原子力政策大綱(H17年10月 原子力委員会決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA)のデータバンク事業に参加するための分担金を拠出。データバンクは、世界の原子力基礎・基盤のためのデータ整備、利用促進事業の中核センターとして位置付けられ、本事業に参加することにより先進諸国の最新の計算プログラムや評価された実験データを整備されたものとして入手し、利用することが可能であり、我が国の原子力研究開発の基盤整備に資する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NEAデータバンク事業において、参加国からニーズの高い原子力関係の核データ(原子核反応の起こりやすさを表す断面積や核分裂の際に発生する放射線の種類やエネルギーなどの原子核に関する基本的なデータ)、計算コード(各種の計算や解析に用いるプログラム(ソフトウェア))等の収集・整備・保管等を行う。なお、データバンクから入手したデータは、政府機関のみならず、大学等においても原子炉に関する研究、開発設計等に活用されている。					
実施状況	我が国を含むデータバンク加盟国からの分担金を用いて、NEAはNEA加盟国に対し、年間約2,000本程度の計算コード及び核データを提供するとともに、新しい計算コード・核データを年間約100本程度取得している。我が国においては、約150程度の機関(大学、研究機関、民間等)が利用しており、年間370件程度の計算コード及び核データの提供を受け、我が国から新しい計算コードの提供を年に1~5件提供している。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	106	115	93	94	88
	執行額	106	115	93		
	執行率	100.0%	100.0%	100.0%		
	総事業費(執行ベース)	106	115	93		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本事業のデータバンクが我が国の原子力研究開発に有意義なものであるかどうかを判断するために、日本原子力研究開発機構で国内機関による利用状況を定期的に確認しているところ。				
	見直しの余地	我が国の国内機関による利用状況を引き続き確認し、利用状況が低下する、或いは特定の組織のみの利用が顕著である場合には、データバンクの内容について、我が国の国内機関にとって有意義なものに改善する必要がある。また、今後の利用状況についてより定量的な状況の把握に努めること。				
予算監視の効率化	1. 事業評価の観点:この事業は、経済協力開発機構原子力機関(OECD/NEA)のデータバンク事業に参加するための分担金を拠出する長期継続事業である。 2. 所見:20年以上続く長期継続事業であるが、国際機関との関係で必要性が認められる。これまでの事業の成果を適切に検証するとともに、他国の拠出の動向も踏まえつつ、予算を縮減すべきである。					
補記						

文部科学省
93百万円

〔経済協力開発機構原子力機関に対しデータバンク事業の分担金を拠出。提供されるデータ等を国内の原子力研究開発利用の推進に活用する。〕



【分担金】

A. 経済協力開発機構原子力機関
支出総額: 93百万円

〔参加国からニーズの高い原子力関係の核データ、計算コード等の収集・整備・保管等を行い、参加国へデータの提供を行う。〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A. 経済協力開発機構原子力機関			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
分担金	原子力関係の核データ、計算コード等の収集・整備・保管等	93			
計		93	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)